



株式会社 タケセン

創業：1923年 従業員数：57人
宮崎市霧島 5-27-1
TEL 0985-27-6111 / FAX 0985-27-6116
http://www.takesen-reform.com/

Web版はこちら



こんな仕事をしています。

私たちは、家を造るために必要となる商品などを販売している会社で、家を造りかえるリフォーム工事も行っています。私たちの仕事によって、住む人たちが快適に暮らせることがいちばんの目的です。

タケセンではたくさん人にインタビュー

タイルや洗面台など住まいに関する商品を工務店や個人のお客様に販売しています。新しい建物や家のリフォームなどでは、たくさんの人と協力しながらひとつのものを作り上げるので完成したときはやりがいを感じます。

建材部
室野優太さん



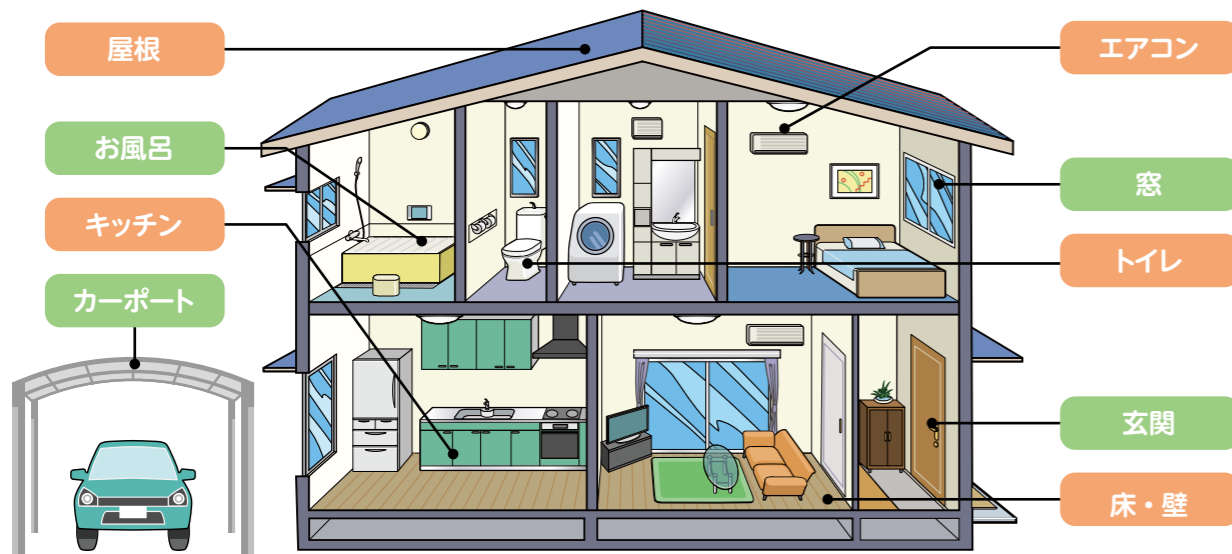
水道・空調工事の配管材料やトイレ、エアコンなどの住宅設備の販売を担当しています。毎年、新しい商品が出てくるので、勉強会に参加したり知識を身に付けたりしてお客様にきちんと説明ができるよう努めています。

設備・管材部
外山優斗さん



家を造るための「材料」や「設備」、「工事」などを売る仕事です

家を造るには、とっても多くの材料や設備が必要になります。例えば、家のなかには「お風呂」「トイレ」「キッチン」「床」「壁」「窓」などが、家の外には「門」「フェンス」「カーポート」「塀」などがあります。私たちはこれらの設備を必要とするお客様に販売することがおもしろい仕事です。



お仕事見学 ～防災かまどベンチを作成～

防災かまどベンチとは、災害時に使用できる座面の広いベンチです。普段はベンチとして使用しますが、災害時は座面を取りはずして、ごはんやみそ汁などの炊き出し用のかまどとして利用できます。タイル施工とリフォーム工事の技術力を生かし、2023年4月の創業100周年にちなんで県内5か所に贈呈し、設置しています。



防災かまどベンチがどのようにしてできるか一部を紹介します！

- 1 耐火レンガとコンクリートで下地を作ります。
- 2 セメントが乾燥しないように気を付けます。
- 3 レンガにすきまができないよう塗り固めます。
- 4 座面を取り付けて完成です。普段はベンチとして使用できます。
- 5 災害時は座面を取りはずし、かまどとして炊き出しに活用できます。



レンガにすきまができないよう塗り固めます。



タケセンでは、このように防災のことを考えた取り組みも行っています。

お客様がほしい建築資材を見つけてきて販売しています

家を造る業者などのお客様から、家を造るのに必要な設備の注文がきます。そこから私たちが機能や色、形、大きさ、金額など希望に合う設備を見つけて、お客様にお届けします。

